

動画やドキュメントを活用したプレゼンテーションの工夫  
(SUNSHINE ENGLISH COURSE 2 Our Project 4 「夢の旅行」を企画しよう)

① 話・発

① 統合

② 個・調

② 協・発

③ タブ

【ここがポイント！】

④ Google ドキュメント

① 「動画撮影による変容の見取り」

生徒は、お勧めの旅行先についてインターネットで収集した情報をもとにメモを作成し、紹介動画を撮影する。ALTにその動画を見た感想や質問を紙に書いてもらった後、生徒は、ALTからの感想や質問を参考にインターネットで情報を再収集し、より行きたいと思ってもらえるプレゼンテーションになるよう再度動画を撮影する。前回撮影した動画と比較することで、自己評価し改善できる。

② 「Google ドキュメントを活用した友達からのアドバイス」

伝えたいけれど英語での表現が分からないときは、Google ドキュメントに日本語の文を書き込んで共有し、英語でどのように表現すればよいか互いにアドバイスをし合って協働的に解決する。

【実践の目標】

ALTが行きたいと思う海外旅行先の企画をペアで考え、プレゼンテーション資料を作成し、ALTに分かりやすくプレゼンテーションすることができる。

【実際の場面】

1. インターネットでお勧めの旅行先の情報を収集する

ALTへ質問し、大まかな旅行先を決定した後、インターネットでその場所の情報を調べ、9つのマスにキーワードでメモを書いた。

2. プレゼンテーション資料を作成し、ALTへ向けた動画を撮影する

収集した情報を整理し、プレゼンテーション資料を作成した。作成した資料を使ってメモを見ながら動画を撮影し、ALTに見せてアドバイスをもらった。



3. 教科書の表現を確認し、他のペアと会話する

教科書のモデル文から文の構造や役に立つ表現を理解した。他のペアと会話をしながらお勧めの旅行先について、事実や自分の気持ちなどを整理した。

4. より良いプレゼンテーションにするための工夫をする

ALTからのアドバイスをもとに、より良いプレゼンテーションにするために加えるとよいこと(味や歴史などの具体的な情報を入れる等)を考えた。その際、分からなかった英語表現等をドキュメントで共有し、友達からアドバイスをもらった。アドバイスをもとに改善したものを動画で撮影し、より良いプレゼンになっているか確認した。

5. ペアで練習をする

ペアで1つのプレゼンテーションを作成し、一貫性のあるプレゼンになっているかを考え、練習した。他のペアに見てもらい、発表の仕方を含め、改善点を確認しながら練習を重ねた。

6. ペアでプレゼンテーションを行う

ALTにプレゼンテーション資料を見せながら、ペアで発表した。発表後、ALTからの質問に生徒が答えた。見ている生徒は、自分ならどこに行きたいかを考えながらメモし、その内容を共有した。



【成果と課題】

【成果】

- 動画をALTに見てもらい、アドバイスをもらうことで、生徒はより良い紹介にするために必要なことを具体的に学ぶことができた。
- タブレットのドキュメント機能を使って友達が分からない表現をみんなで考えることで、学習への意欲が高まった。
- ALTからアドバイスをもらう前後の変化を動画で見ることで、自己の変容を客観的に感じ取ったり、改善につなげたりするなど、言語活動の質の向上につながった。

【課題】

- 教師自身がタブレットの有効性が見通しがもてず、操作にも慣れていないため、操作に時間がかかった。生徒も初めての操作だったため、教師が使い方をもっと研究し、教師も生徒もまずは操作に慣れる必要がある。